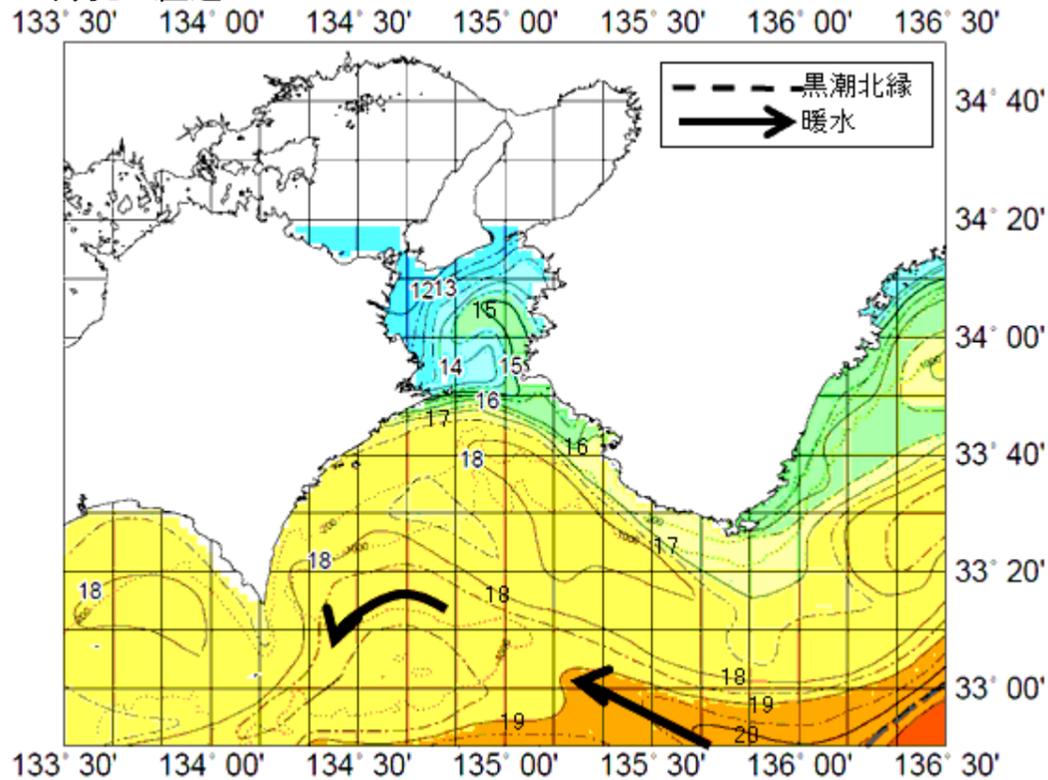


1. 海況の経過



海況

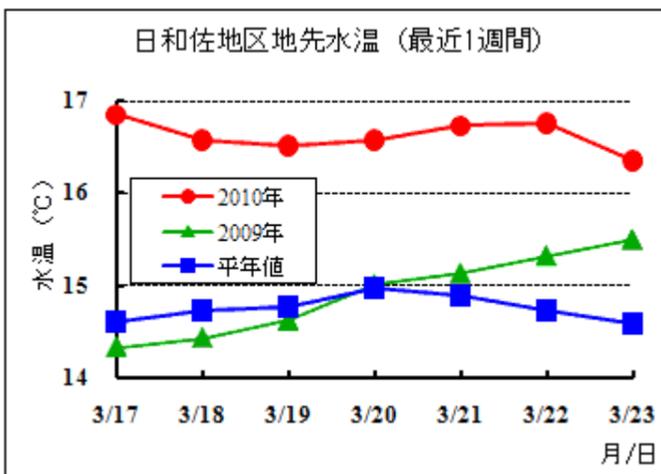
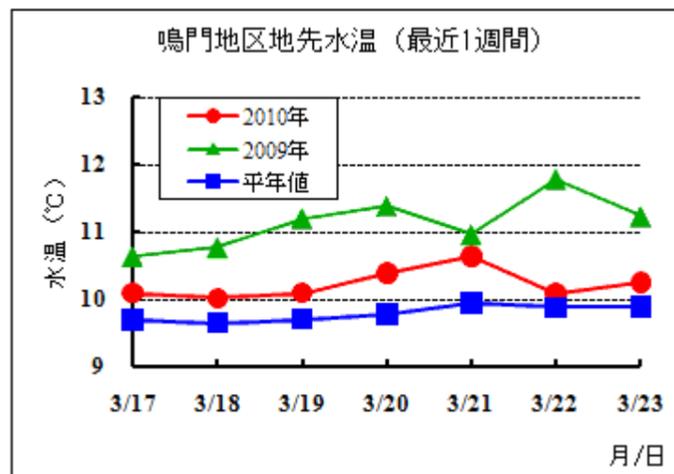
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.3.23)を示した。
 黒潮は、室戸岬沖でかなり離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖で接岸、足摺岬沖でやや離岸している。
 黒潮本流の表面水温は、19～21℃台である。
 徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が10～11℃台、紀伊水道が11～15℃台、海部沿岸が14～18℃台である。
 潮岬南方約50マイル沖合で冷水塊が東進している。冷水塊の周りで暖水が半時計周りに流れており、その一部が室戸岬周辺に達している。紀伊水道外域への顕著な暖水の流入は確認できない。蒲生田岬から南東方向に内海系水と黒潮系暖水塊の潮境がある。
 漁業調査船「とくしま」が3月11,12,17日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～30m層で「高め」の13.2～14.1℃、50m層で「やや高め」の14.4℃であった。

紀伊水道海区観測結果 (観測日 2010/3/11, 12, 17)

水温	水深					塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m		表層	10m	20m	30m	50m
今年値	13.2	13.5	13.9	14.1	14.4	今年値	33.2	33.6	33.7	33.8	33.9
平年偏差	1.8	2.1	1.9	1.8	1.3	平年偏差	0.1	0.2	0.1	0.1	-0.1
前年偏差	1.1	1.5	1.4	1.4	1.0	前年偏差	0.3	0.3	0.2	0.2	0.1

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の10.0～10.7℃、日和佐地区は「高め」の16.4～16.9℃、牟岐地区は「高め」～「かなり高め」の16.8～18.0℃で推移した。



2. 漁況の経過

建網:海部沿岸で、ブリが0.8トン(1日1隻当たり28kg)水揚げされた。

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.4トン(同17kg)、カタクチイワシが0.4トン(同32kg)、キビナゴが0.6トン(同33kg)、ハマチが0.3トン(同69kg)、小小主体にマサバが0.2トン(同20kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、ブリが71.4トン(同10.2トン)、メジロが0.8トン(同107kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.2トン(同6kg)、中主体にカツオが0.5トン(同17kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.2トン(同43kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 03月15日～03月21日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
建網	海部沿岸	ブリ	29	801	28	
小型定置網		アオリイカ	22	364	17	
		カタクチイワシ	12	380	32	
		キビナゴ	19	621	33	
		ハマチ	5	344	69	
		マサバ	10	200	20	小小主体
		大型定置網	ブリ	7	71,427	10,204
		メジロ	7	750	107	
釣り		アオリイカ	35	212	6	大主体
		カツオ	27	455	17	中主体
		紀伊水道	タチウオ	5	214	43

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「かなり離岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」～「やや高め」の10～11℃台、日和佐地先は「やや高め」の16℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上